

コミュニティバス「おでかけ号」の 利用状況をお知らせします



路線によっては2～3人の増減が発生していますが、平成21年度上半期全体での1便あたりの平均乗車数は平成20年度年間の平均乗車数とほぼ同水準となっています。

平成21年度国東市コミュニティバス「おでかけ号」利用状況一覧表

平成21年4月～9月

(単位：人)

	路線名	運行地域	運行曜日	平成21年度 平均乗車数 (1便あたり)	平成20年度 平均乗車数 (1便あたり)	平均乗車数 比較増減 (1便あたり)	平成21年度 上り下り 乗車数合計
1	向田・浜陽線	国見町・国東町	金	24.69	21.47	3.22	1,284
2	松ヶ迫・小ヶ倉線	武蔵町	金	19.69	20.93	▲1.24	1,025
3	赤松線	国東町	水	15.00	15.25	▲0.25	811
4	深江・寺山線	国東町	月	10.63	10.56	0.07	555
5	治郎丸線	国東町	金	8.98	10.80	▲1.82	470
6	堅来線	国東町	火	8.77	9.27	▲0.50	457
7	吉松線	安岐町	木	7.94	10.16	▲2.22	414
8	鬼籠・櫛海線	国見町	水	7.48	6.77	0.71	405
9	山口線	安岐町	月	7.48	9.77	▲2.29	390
10	志和利線	武蔵町	水	6.63	7.43	▲0.80	358
11	油留木線	安岐町	火	5.69	6.32	▲0.63	296
12	櫛来線	国見町	木	5.48	5.33	0.15	285
13	熊毛・長瀬線	国見町	月	5.02	5.93	▲0.91	261
14	小原線	国東町	木	4.87	5.30	▲0.43	253
15	大熊毛・小熊毛線	国見町	火	4.25	4.21	0.04	221
合 計				9.51	9.94	▲0.43	7,485

☆平均乗車数は朝の下り便と正午前後の上り便の1往復により算出したものです。

伊美バス停でバスを待つ利用者に、 国東市のコミュニティバスについてお聞きしました。

▶どんなときに利用をされていますか？

食料品などの買い物や通院に、ほぼ毎週利用している方が多く、「通院や、市役所・農協などでの手続き、買い物などの用事を運行日までためておくんです」という方がおられました。

▶コミュニティバスを利用して、思うことは？

「運転手さんがやさしくて、とても親切です」、「交通手段のない一人ぐらしの私にとっては、週に1便でもとてもありがたい」、「用事が早く済んだ時は待ち時間が長くなりますが、こうやってみんなと話をすることを楽しみにしています」という感想をいただきました。

また、「私たちの路線では、乗る人の数に対してバスが大きすぎる。無駄ではないでしょうか」、「利用者のいない集落を経由するのは（経費がかかって）もったいないと思う」というご意見もいただきました。

市のコミュニティバスは、民間バス事業者（国東観光バス）の運行上で空いた車輛を利用しています。また、運行経路はコミュニティバス創設当時、区長さんと打ち合わせながら利用者の見込める集落を通るように設定しましたが、現在利用者の無い経路については、今後、見直しを行いたいと考えています。

「私は息子がいて、家には車があります。しかし、乗り手が少なくてこのバスが無くなると困るので、できるだけバスを利用しています」というお話もいただきました。

今後も皆様の積極的な利用をお願いいたします。

問い合わせ 企画課企画班 ☎0978-72-5161



▲伊美バス停の様子